





主催社 第一回 邦在人卓球大会

# ミカド堂々

選手の麗しい態度に  
華々しく幕を閉ず

本社主催第一回在伯邦人ミカド勝つ  
て華々しく開催された。ジユケリー・ミカド、父兄會、斐、フランシスコ學園、カ  
レザ東郷、ソール、ナセンテ、六チームの選手は正午より競々入場し、我がチーム  
こそ最初のタツナ、ナンペイシンボウを獲得せんと意氣も凌ぐ定刻午後一時  
阪井田本社長の簡単なる挨拶ありたる後、第二回、豫選カーラ東郷對ジユケリーの試合は  
観衆の熱狂的拍手に開始された。灼熱の太陽は場内深く差し込み、庭園の樹間を抜  
けて吹き来る涼風は純白のユニホームを舞かせ、競技のコンディションまた良好  
にして兩日とも選手のスポーツマンシップの態度により競技はいやが上にも氣持  
よく駆かに行はれた。

先づジユケリー やすく勝つ

カーザ東郷の奮戦空し  
接戦また接戦！

白熱戦を書いて!!

ソールアセンテ惜しくも敗る

僅か二點の差で

最高特點者に

個人優賞

メダリヤ贈る

面目を新した

新築の學園

工事費百ニントスを超ゆ

第一豫選に個人の最高得

点者が定つたのぞ

カーザ東郷

打に力を込めて打ち合ひ

各選手は最初から互に一打一

通じミカド對ソール、ナセン

テの試合は龍虎戦に相談らず

息づまる激戦を繰り返す

ジユケリー優勝に前半を

終る

カーザ東郷側では倉本第三三四  
才の少年ながらよく守り躍

思ふ様に球の入らない反し

由が乗つ盛に打ち込み、カーネ  
ル、ナセンテは前半

カーザ東郷チーム

河野、杉山、倉本（弟）

三四

三一

三四

